福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	介護人材確保対策事業							事業コード	030103420217		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					政策目標	3 介護サービスの基盤整備			
	施 策 名	1 介護サービスの持続可能性を支える人材の確保							施策コード	631	
事業担当	所属	150300 健康福祉部高齢者福祉課					所属長	谷口 智広			
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	03老人福祉費	会計	01 一般会計	決算附属資料	112	頁
計画期間	開始年度	平成25年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	第10次福知山市高齢者保健福祉計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	事業概要に記載										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 介護人材の不足、定着が難しく、また、3K（きつい、汚い、危険）のイメージを持っている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 介護人材の不足に対し、現状を把握して確保・育成・定着を図る。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 各種補助金の交付、一般社団法人福知山民間社会福祉施設連絡協議会との連携、学生へのPRを通じ、介護人材の確保・育成・定着を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 1 各種補助金の交付 (1)介護職員初任者研修受講支援（初任者研修受講料補助金）（福知山市介護職員初任者研修受講支援事業実施要綱）(2)実務者研修実施補助金 ・介護職員実務者研修実施に係る支援（負担金） ・介護福祉士実務者研修受講料補助金（福知山市介護福祉士実務者研修受講料補助金交付要綱）(3)介護福祉士育成修学資金貸付（福知山市介護福祉士育成修学資金の貸与に関する条例、福知山市介護福祉士育成修学資金の貸与に関する条例施行規則）(4)介護人材定着支援金（福知山市介護人材定着支援金交付事業実施要綱）(5)介護支援専門員等研修受講補助（福知山市介護支援専門員等研修受講補助金交付要綱）(6)外国人介護人材定着支援金（福知山市外国人介護人材定着支援金交付事業実施要綱）(7)医療的ケア研修受講料補助（福知山市喀痰吸引等研修受講料補助金交付要綱）

対象者	市内介護職員等	対象者数	150	単位あたりコスト	245.8
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☑ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	一般社団法人福知山民間社会福祉施設連絡協議会、制度対象者、株式会社堀通信				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
需用費	69	介護人材PRに係る物品購入、福祉バス燃料代	貸付金	300	介護福祉士育成修学金
役務費	1	保険料			
委託料	512	就職フェア業務委託、福祉バス運転代行			
使用料及び賃借料	238	施設使用料、バス借り上げ料			
備品購入費	641	空調機器更新			
負担金補助及び交付金	31,749	各種補助金の交付及び介護・福祉人材育成センターに係る負担金			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	19,513	40,696	44,958	0
	② 補正予算	7,310	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		26,823	40,696	44,958	
予算財源内訳	① 一般財源	388	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	26,435	40,696	44,958	
決算情報	① 流充用額	△ 37	△ 1,913		
	② 配当予算	26,786	38,783		
	③ 執行額	24,657	33,509		
	④ 執行率	92.1%	86.4%		
人概工算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.39 / 0.00	0.42 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	3,120	3,360		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		27,777	36,869		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	介護人材確保対策事業基金繰入（地域福祉基金）	基金繰入金	28,509	35	
	介護人材確保対策事業（企業版ふるさと納税寄附金）	民生費指定寄附金	5,000	33	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	97	165	240	315		
	制度利用者数	目標値		105	105	105	230	230	
		達成度	%	92%	157%	229%	137%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	校	82	82	82	81		
	大学・専門学校等訪問、PR書類送付	当初見込		45	45	45	45	45	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	介護職として勤務している介護職員への定着、育成を図ること、また学生の介護人材の確保を行うために、市内の補助金の制度説明を送付する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・研修助成事業では、職員のキャリアアップにおいて有効な手段となっている。 ・市内介護人材の掘り起こし策が無かったため、令和4年度より、市外・市内の介護人材を対象とした介護職員定着支援金制度を新設し、UIターン家賃助成制度は令和5年度で終了した。法人の求人に役立っており、介護人材確保への一助になっている。 ・高齢化が進み、ますます介護が必要な方の増加が見込まれる中、不足する介護職員の確保は喫緊の重要課題であり、介護人材不足の現状を踏まえ、人材確保・定着を図るため、これまで実施している各種助成制度に加え、R5年度には介護支援専門員等研修受講補助を新設、R6年度には外国人介護人材定着支援金を新設し、介護事業所等の人員体制確保支援を強化した。 ・各種助成制度が介護人材確保につながっているのかどうかの検証が必要である。
現状の課題に対する改善策	介護人材確保の補助金の効果について、利用者アンケートや事業所への聞き取りを行い効果検証を行う。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	社会福祉法人等施設整備補助事業						事業コード	030103420270			
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				政策目標	3 介護サービスの基盤整備				
	施策名	1 介護サービスの持続可能性を支える人材の確保						施策コード	631		
事業担当	所属	150300 健康福祉部高齢者福祉課				所属長	谷口 智広				
会計情報	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	03老人福祉費	会計	01 一般会計	決算附属資料	113・114	頁
計画期間	開始年度	平成30年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	第10次福知山市高齢者保健福祉計画			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	京都府地域密着型サービス等整備等助成事業補助金交付要綱、福知山市地域密着型サービス等整備等助成事業補助金交付要綱										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 施設の新築、増改築、耐震化などの施設整備を必要とする法人に対し整備費用を補助する。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 今後の高齢者人口の推移を見据えたうえで、施設整備（ハード面）のみならず、施設整備後における事業所の持続的な運営、人材確保（ソフト面）などへの対応が課題である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 高齢化が進行する中、高齢者単身世帯、高齢者夫婦のみの世帯、認知症の高齢者等が可能な限り住み慣れた地域において自立した日常生活を継続できるようにするため、地域密着型サービス等、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進することを目的に介護施設の整備事業及び円滑な開設を支援する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 令和7年度事業実績（京都府地域密着型サービス等整備等助成事業補助金） ・地域密着型サービス等整備等助成事業（成和地域公民館）[※生涯学習課で歳出予算、高齢者福祉課で歳入予算を計上している] ・施設開設準備経費等支援事業（介護老人福祉施設きらら・ショートステイきらら・グループホームきらら） ・介護職員宿舎施設整備事業（特別養護老人ホーム 岩戸ホーム）

対象者	介護サービス事業者	対象者数	5	単位あたりコスト	5,565.2
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☑ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	福知山市				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
負担金補助及び交付金	26,626	地域密着型サービス等整備等助成事業補助金			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	0	0	0	0
	② 補正予算	0	25,474	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		0	25,474	0	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	25,474	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	1,152		
	② 配当予算	0	26,626		
	③ 執行額	0	26,626		
	④ 執行率		100.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.00 / 0.00	0.15 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	0	1,200		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		0	27,826		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	京都府地域密着型サービス等整備助成事業補助金	民生費府補助金	26,626	22	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	施設数	5	2	2	5		
	整備施設数	目標値		5	2	2	7	3	
		達成度	%	100%	100%	100%	71%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	法人等	2	2	1	3		
	申請数	当初見込		2	2	1	3	3	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	事業所を対象に施設整備照会を実施する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	施設整備を必要とする事業所（法人）にとり、補助対象となるメニューが豊富であり、府補助金（国基金）を活用した必要性の高い事業である。
現状の課題に対する改善策	前年度に事業所へ施設整備照会（前年度）を実施するとともに、施設整備を希望する法人が着実に事業実施できるよう、事業所・府と連携しながら手続き等に関する助言を行っていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	介護支援専門員研修事業					事業コード	030201420556		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち			政策目標	3 介護サービスの基盤整備			
	施 策 名	1 介護サービスの持続可能性を支える人材の確保				施策コード	631		
事業担当	所属	150300 健康福祉部高齢者福祉課			所属長	谷口 智広			
会計情報	款	03地域支援事業費	項	02包括的支援事業・任意事業費	目	01包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	会計	15 介護保険	決算附属資料	251	頁
計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	第10次福知山市高齢者保健福祉計画		R8現在の状況	継続中		
根拠法令等	介護保険法										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	—										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市内の介護支援専門員に対し、計3回の研修を実施している。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 介護支援専門員のニーズに対応した研修が実施できるよう、要望を把握する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 市内で介護支援専門員として勤務する方を対象に研修を実施し、地域包括ケアへの理解を深めること、自立支援に資する知識を習得することにより、ケアマネジメントの資質の向上を図るとともに、適正な介護保険事業の運営につなげる。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 市内の介護支援専門員に対し、計3回の研修を実施する。 ※令和7年度実績 ①「令和7年度福知山市福祉専門職防災力向上研修」（R7.6.17実施：集合形式） 参加者70名 ②「認知症基本法がめざす共生社会とケアマネジメント」（R7.9.29実施：WEB形式） 参加者34名 ③「ACP～地域で育み実践に活かそう～」（R7.11.18実施：WEB形式） 参加者27名

対象者	市内の介護保険事業所に勤務する介護支援専門員	対象者数	160	単位あたりコスト	6.3
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	50	講師謝礼			

Ⅲ 予算執行状況

区　分			R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算		100	100	100	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）		100	100	100	
予算財源内訳	① 一般財源		0	0	0	
	② 国支出金		39	39	41	
	③ 府支出金		19	19	19	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		42	42	40	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		100	100		
	③ 執行額		60	50		
	④ 執行率		60.0%	50.0%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）		0.15 / 0.00	0.12 / 0.00	/	/
	② 概算人件費		1,200	960		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）			1,260	1,010		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	現年度分	第1号被保険者介護保険料	2	243	
	現年度分	地域支援事業交付金（介護予防・日常生活以外の地域支援事業）	12	244	
	現年度分	地域支援事業交付金（介護予防・日常生活以外の地域支援事業）	6	244	
	介護給付費等繰入金	介護給付費繰入金	20	245	
	介護給付費準備基金	介護給付費準備基金繰入金	10	245	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点	4.3	4.6	4.4	4.6		
	参加者アンケート評価（5段階）	目標値		4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
		達成度	%	96%	102%	98%	102%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	112	129	122	129		
	参加者数	当初見込		150	150	150	150	150	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	介護支援専門員のニーズに合わせたテーマの研修が実施できるように、アンケートを実施してニーズを把握する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点	4.3	4.6	4.4	4.6		
	参加者アンケート評価（5段階）	目標値		4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	
		達成度	%	96%	102%	98%	102%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	3	3	3	3		
	開催回数	当初見込		3	3	3	3	3	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	開催形態を研修の内容により、集合形式・WEB形式の開催方法により実施する。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	全ての研修において、参加者から高い満足度を得ることができている。 WEB形式で開催した際、移動時間の省略により参加へのハードルを下げることができるというメリットがある一方で、講師と参加者、参加者同士のコミュニケーションが少なくなってしまうというデメリットがある。
現状の課題に対する改善策	WEB形式で開催する際は、集合形式で開催する際よりもグループでの活動時間を長めに設定し、講師と参加者、参加者同士がきちんとコミュニケーションワークを取り合い、有意義な研修となるようにする。